

取扱説明書

セレクトスドライヤ

RDシリーズ

(アフタークーラ内臓形)

RD-3.7E-AC

RD-5.5E-AC

RD-7.5E-AC

RD-11E-AC

- 製品をお使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
- 特に安全に関する記述は、注意深くお読みください。
- この取扱説明書は必要な時にすぐ取り出して読めるように大切に保管しておいてください。



本製品を安全にご使用いただくために

本製品は使用するにあたって、電気、圧縮空気、液体、配管、冷凍などについての基礎的な知識を持った人を対象にしています。上記の知識を持たない人や十分な訓練を受けていない人が、据付、使用、修理などを行って引き起こした事故に関しては、当社は責任を負いません。

使用方法によっては、十分に性能を発揮できない場合や事故につながる場合もあります。

製品の仕様を必ず確認されるとともに、決められた使用方法でご使用ください。

本製品には、さまざまな安全対策を施していますが、お客さまの取扱いミスによって事故につながる場合があります。そのために、必ず取扱い説明書を熟読し内容を充分にご理解いただいたうえでご使用ください。

本文中に記載してある取り扱い注意事項とあわせて下記項目についてもご注意ください。

取扱説明書は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

注意事項は、 **警告**  **注意** に区分して表示してあります。



警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合



注意

取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合

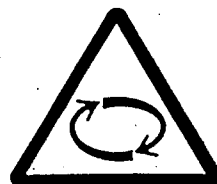


警告

回転注意

★ファンは突然回転し、ケガの恐れがあります。手や物を入れないでください。

●点検は、必ず電源を遮断して行なってください。

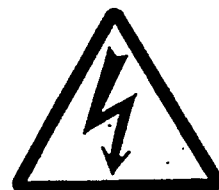


警告

感電注意

★電源端子台、スイッチ類等の電気部品は感電の恐れがあります。

●点検時は、必ず電源を遮断して行なってください。また、濡れ手での作業は危険です。



注意

高温注意

★運転中、停止後しばらくの間は高温になります。

●点検は、電源を遮断し、冷えてから行なってください。



注意

足場厳禁

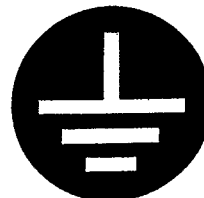
★パネルに乗ると、落下の恐れがあります。

●絶対にパネルには乗らないでください。



アース接続

★感電事故防止のため、必ずアースを接続してください。



この製品は『産業用』です。取り扱いには十分注意してください。



フロン回収破壊法遵守

本機に冷媒として使用されているフロンガスは、フロン類の放出禁止と回収・破壊を義務づける法律「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保に関する法律」（フロン回収破壊法、2002年4月1日施行）に該当します。製品の廃棄あるいは修理時等においては、下記回収破壊システムにおける其々の義務を遵守してください。

回収破壊システムにおける其々の義務

特定製品の廃棄者：フロン類回収業者にフロン類を引渡す義務（第19条）

処理費用（回収・運搬・破壊）の負担（第56条）

フロン類回収業者：都道府県知事の登録義務（第9条）

フロン類破壊業者にフロン類を引渡す義務（第21条）

フロン類の回収及び運搬に関する基準の遵守義務（第20条）

回収量等について記録し、知事へ報告する義務（第22条）

フロン類破壊業者：主務大臣の許可義務（第44条）

フロン類回収業者からの引取り義務（第52条）

破壊量の記録と主務大臣への報告義務（第53条）

特定製品製造業者：表示義務（第66条）

特定製品の製造等を業として行う者は、当該特定製品を販売する時までに、当該特定製品に冷媒として充填されているフロン類に関し、当該特定製品に、見やすく、かつ、容易に消滅しない方法で、次に掲げる事項を表示しなければならない。

1. 当該フロン類をみだりに大気中に放出してはならないこと。
2. 当該特定製品を廃棄する場合には、当該フロン類の回収が必要であること。
3. 当該フロン類の種類及び数量。

と定められており、当社ではこの条項に従い製品に次の表示をしております。

HFC（R-407C）の場合（文字：黒色）

フロン回収・破壊法 第一種特定製品	
● この製品には冷媒としてフロン類（HFC）が使われています。 （1）フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。 （2）この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要です。 （3）フロン類の冷媒番号及び数量は、製品銘板に記載されています。	HFC

HCFC（R-22）の場合（文字：青色）は、上記HFCがHCFCとなります。

なお、2002年4月1日以前にお買い上げいただいた製品に対しては、上記銘板が貼付いていないものがありますが、本法律を遵守してください。また、製品の廃棄あるいは修理時等で不明な点がありましたら、販売店あるいは当社最寄の営業所へお問合せください。

目 次

各部の名称	1
据付	2
配管	2
外形寸法図	3, 4
仕様	3, 4
電気配線	5
電気回路図	5
運転手順	5
使用上の注意	5
保守	6
保証とアフターサービスについて	6

はじめに

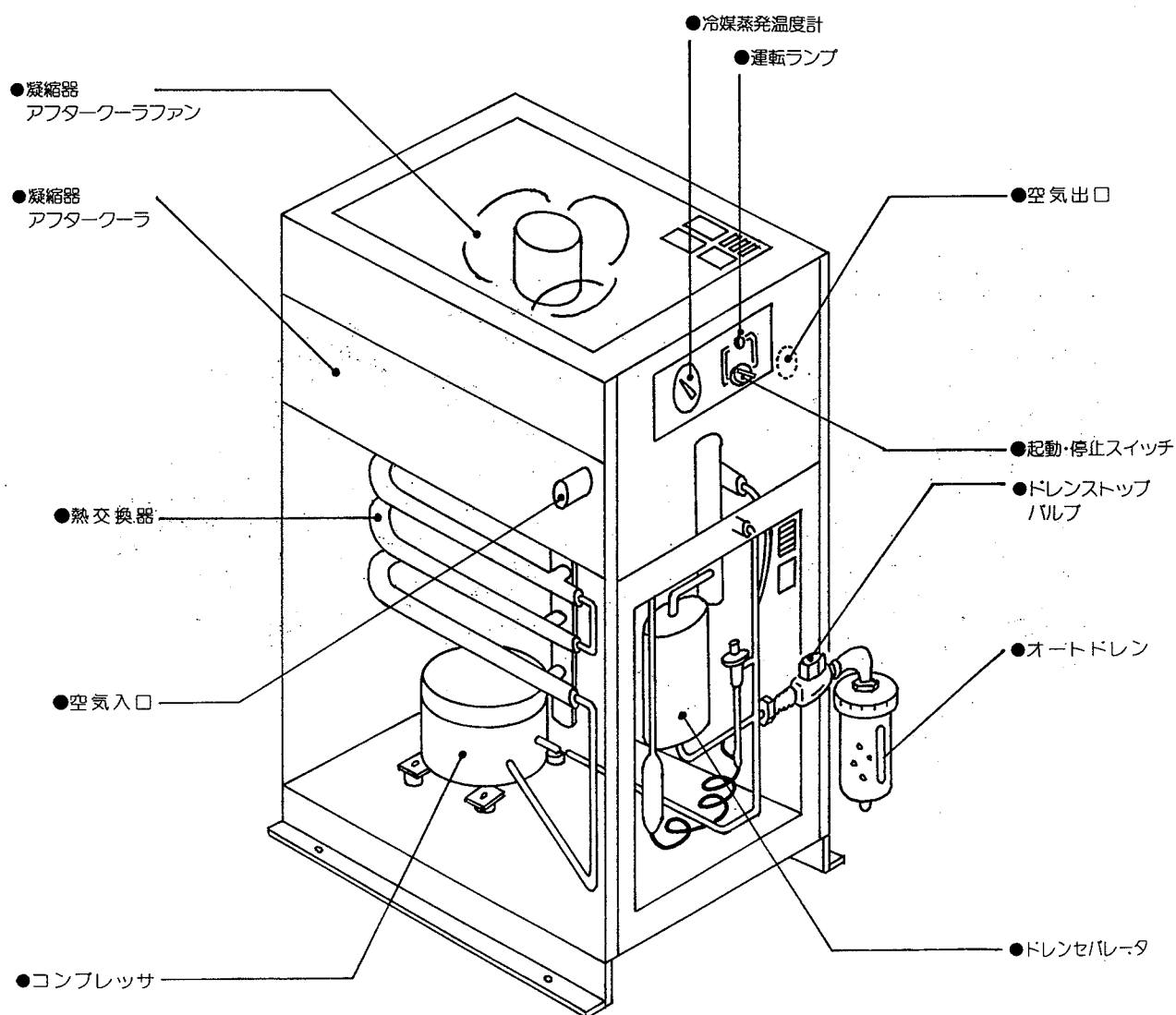
このたびは、セレックスドライアをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

この説明書は、セレックスドライアの性能を十分に発揮させるために、据付、運転、保守等の基本的な事項を記したものです。ご使用される前に、この取扱説明書をよく読んでいただき、正しくお使いください。

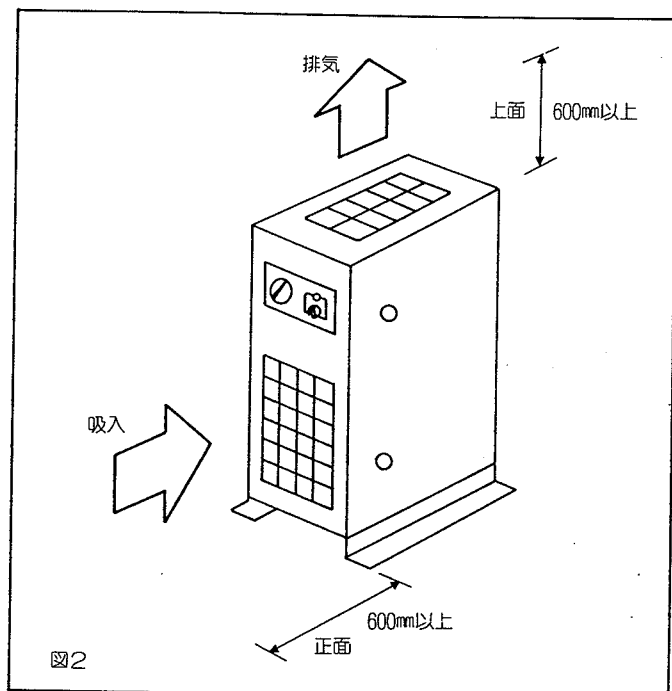
なお、この取扱説明書は紛失されませんように大切に保管してください。

製品の仕様などの変更により、この取扱説明書の内容が製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

各部の名称



据 付



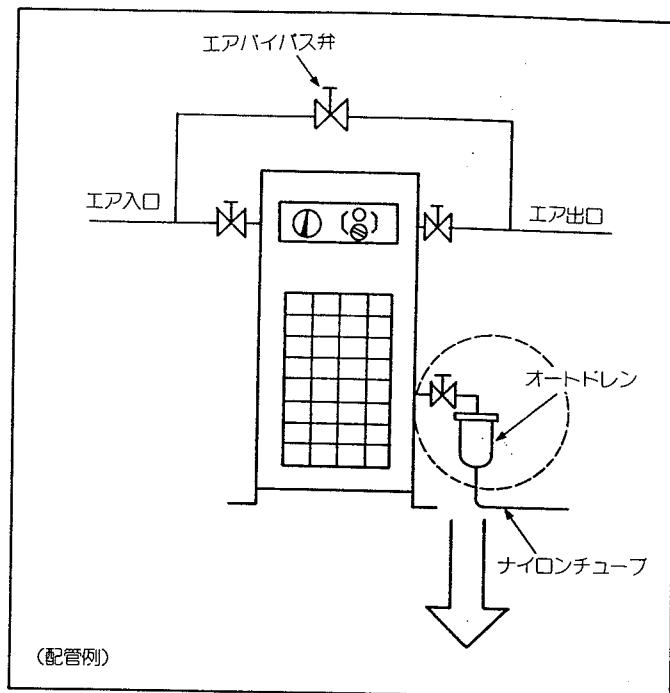
据付前にお調べください。

- 冷媒蒸発温度計が周囲温度に近い値を示していますか。
- 付属品は添付されていますか。

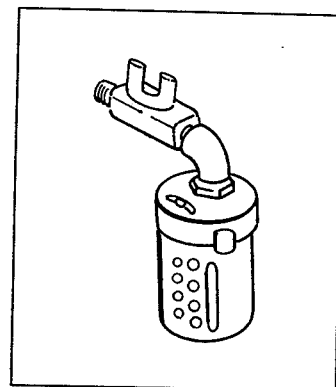
部品名 形 番	オートドレン (1コ)	メスオスエッジ (1コ)	ボンストップ パイプ (1コ)	ニップル (1コ)
RD-3.7E-AC				
RD-5.5E-AC	B5102-4C -FJ	Rc1/2 R1/2	1/2	R1/2
RD-7.5E-AC				
RD-11E-AC				

- 床が丈夫で振動の少ない、水平な場所に据付けてください。
- 風通しの良い場所に据付けてください。
空冷式を採用しておりますので、本機の周囲の壁などとの間を図2のように開けてください。
- ゴミ、ホコリの少ない、清浄な場所を選んでください。
- 発熱体の近くは避けてください。
- 直射日光が直接当たったり、また雨水のかからない場所としてください。
- 冬期および夏季の周囲温度も十分考慮してください。
(2~40℃)
- 配管の連結や保守が、容易にできる場所に据付けてください。

配 管



形 番	空気出入口口径 (Rc)
RD-3.7E-AC	1/2
RD-5.5E-AC	3/4
RD-7.5E-AC	3/4
RD-11E-AC	3/4B



- 空気回路には、必ずバイパス回路を設けてください。
- 配管重量が、本機に加わらないようにしてください。
- エアコンプレッサーの振動が、伝わらないようにしてください。
- ゴミ、異物等が空気回路にはいらないように、必ずフラッシングを行なってください。
- 垂鉛メッキを施した管を使用してください。
- スクリューエアコンプレッサーと本機の配管距離が5m以上の場合は空気入口側にメインラインエアフィルターを、お取り付けください。
- レシプロエアコンプレッサーと本機を配管されるのきは、空気入口側にサブミクロンフィルタをお取り付けください。
- 付属のオートドレンを組付けてください。
ドレン配管は必ずフレキシブルチューブを使用してください。

仕様

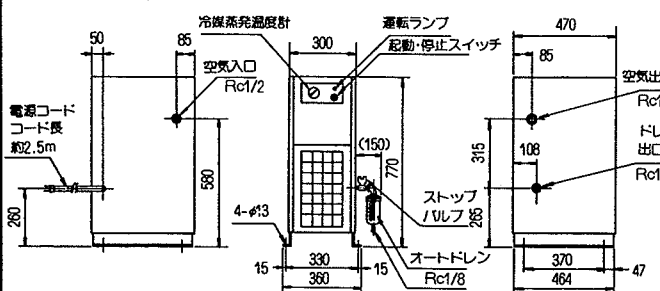
形番	RD-3.7E-AC-AC100V	RD-5.5E-AC-AC100V	RD-7.5E-AC-AC100V	RD-11E-AC-AC100V
項目				
適用コンプレッサ(KW)	3.7	5.5	7.5	11
処理空気量(m ³ /min大気圧換算)	0.5	0.74	1.1	1.65
処理空気条件	60			
	0.7			
	加圧下10			
	32			
使用流体	圧縮空気			
	80			
	2~40			
	1.0			
外形寸法(高さ×奥行×幅)(mm)	770×470×360	900×530×360	950×530×430	1100×600×430
質量(kg)	34	47	52	62
電気特性	電源 単相AC 100V 50/60Hz			
	消費電力(W) 190/220 240/280 300/360 420/490			
	電流(A) 2.0/2.2 2.9/2.8 3.4/3.6 4.8/4.8			
	圧縮機・消費電力(W) 148/184 195/222 255/302 351/411			
装置細目	凝縮器・アフタークーラ フィンアンドチューブ形強制空冷式			
	ファンモーター消費電力(W) 32/36 45/58 45/58 69/79			
	冷媒制御装置 キャピラリーチューブ			
	温度制御装置 ホットガスバイパス弁			
冷媒	R-22			
空気出入口管接続口径	Rc1/2B	Rc3/4B		
トランス容量(KVA)	0.4	0.4	0.6	0.6
塗装色(マンセルNo)	クオリティクールホワイト(マンセルNo. 5GY7.5/0.5)			
付属品	オートドレン、ドレンストップバルブ、ニッフル、メスオスエルボ			

注1：圧力降下0.03MPa以下

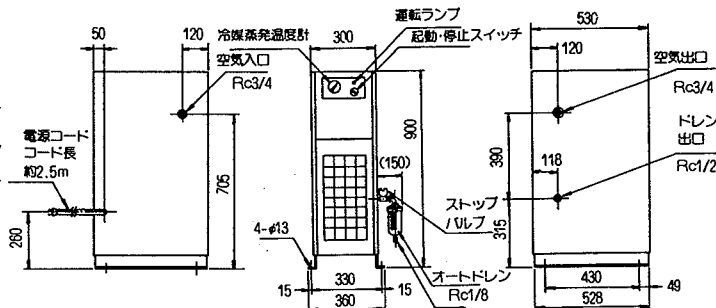
注2：電源が仕様と異なる場合、トランスを設けてください。

外形寸法図

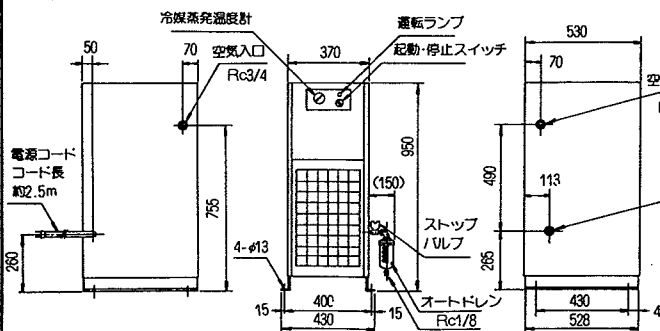
●RD-3.7E-AC-AC100V



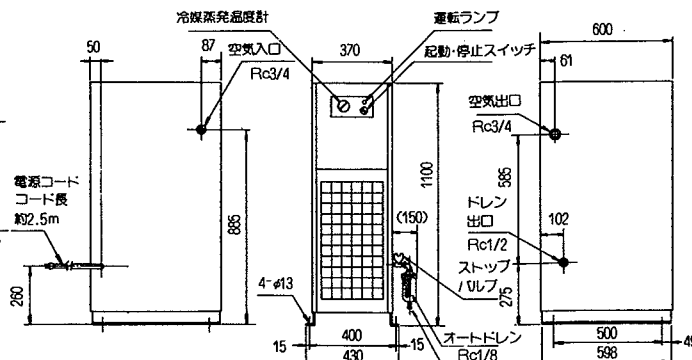
●RD-5.5E-AC-AC100V



●RD-7.5E-AC-AC100V



●RD-11E-AC-AC100V



仕様

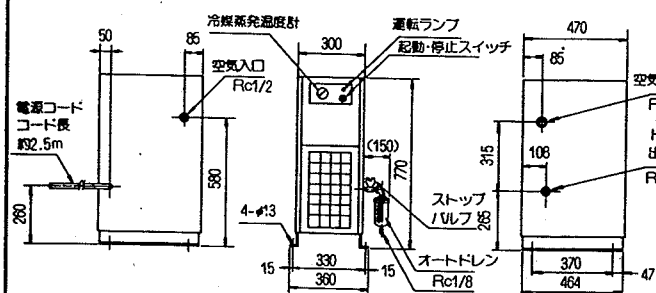
形番 項目	RD-3.7E-AC-AC200V	RD-5.5E-AC-AC200V	RD-7.5E-AC-AC200V	RD-11E-AC-AC200V	
適用コンプレッサ(kW)	3.7	5.5	7.5	11	
処理空気量(m ³ /min大気圧換算)	0.5	0.74	1.1	1.65	
処理空気条件	入口空気温度(℃)	60			
	入口空気圧力(MPa)	0.7			
	出口空気露点(℃)	加圧下10			
	周囲温度(℃)	32			
使用条件範囲	使用流体	圧縮空気			
	最高入気温度(℃)	80			
	周囲温度(℃)	2~40			
	最高使用圧力(MPa)	1.0			
外形寸法(高さ×奥行×幅)(mm)	770×470×360	900×530×360	950×530×430	1100×600×430	
質量(kg)	34	47	52	62	
電気特性	電源	単相AC200V 50/60Hz			
	消費電力(W)	190/220	240/280	300/360	420/490
	電流(A)	1.0/1.1	1.3/1.4	1.7/1.8	2.4/2.4
	圧縮機・消費電力(W)	148/184	195/222	255/302	351/411
装置細目	凝縮器・アフタークーラ	フィンアンドチューブ形強制空冷式			
	ファンモーター消費電力(W)	32/36	45/58	45/58	69/79
	冷媒制御装置	キャピラリーチューブ			
	温度制御装置	ホットガスバイパス弁			
	冷媒	R-22			
空気出入口管接続口径	Rc1/2B	Rc3/4B			
トランス容量(KVA)	0.4	0.4	0.6	0.6	
塗装色(マンセルNo)	クオリティクールホワイト (マンセル No. 5GY7.5/0.5)				
付属品	オートドレン、ドレンストップ/バルブ、ニップル、メスオスエルボ				

注1：圧力降下0.03MPa以下

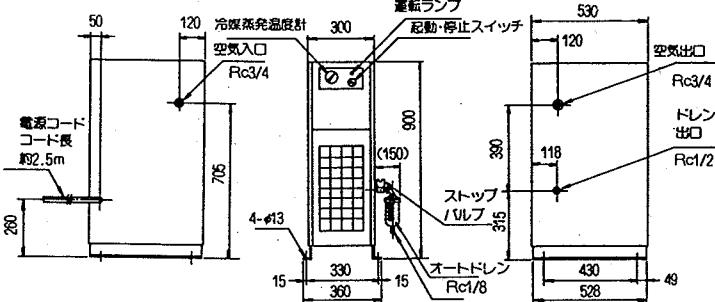
注2：電源が仕様と異なる場合、トランスを設けてください。

外形寸法図

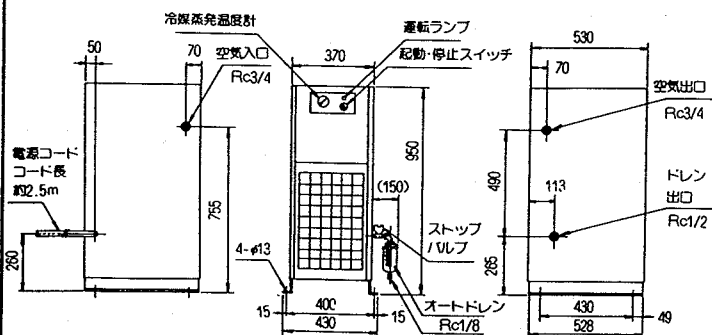
●RD-3.7E-AC-AC200V



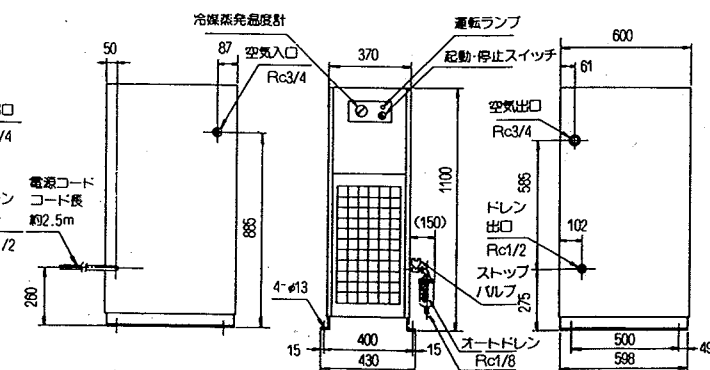
●RD-5.5E-AC-AC200V



●RD-7.5E-AC-AC200V



●RD-11E-AC-AC200V



電氣配線

- 感電防止のため、必ずアースをしてください。

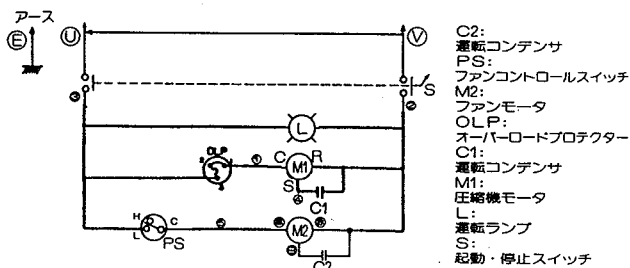
アース線は、コンセントのアース端子に接続するか、接地棒を埋設して接続してください。水道管、ガス管や避雷針には絶対に接続しないようにしてください。

項目 形番	電源電圧	電流	漏電しや断器容量
RD-3.7E-AC-AC100V	単相100V	2.2A	5A
RD-5.5E-AC-AC100V	単相100V	2.9A	5A
RD-7.5E-AC-AC100V	単相100V	3.6A	10A
RD-11E-AC-AC100V	単相100V	4.8A	10A

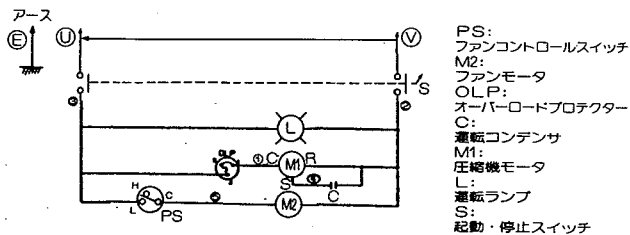
項 目	電源電圧	電流	漏電しゃ断器容量
形 番			
RD-3.7E-AC-AC200V	単相200V	1.1A	3A
RD-5.5E-AC-AC200V	単相200V	1.4A	3A
RD-7.5E-AC-AC200V	単相200V	1.8A	5A
RD-11E-AC-AC200V	単相200V	2.4A	5A

電気回路図

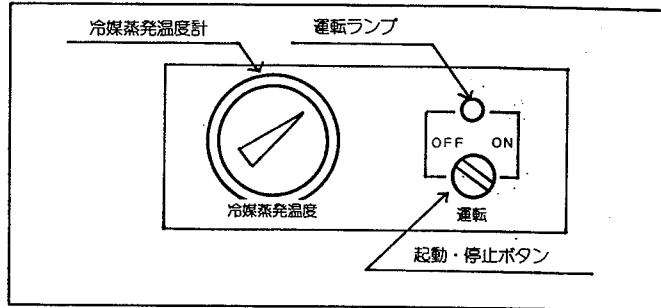
- RD-3.7E-AC、RD-5.5E-AC、RD-7.5E-AC
電源AC100VまたはAC200V
単相50/60Hz



- RD-11E-AC
電源AC100VまたはAC200V
単相50/60Hz



運轉手順

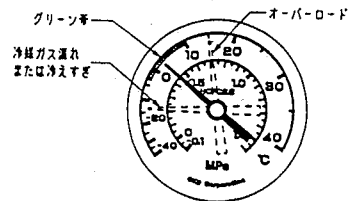


- ①起動・停止スイッチを「ON」にしてください。
- ②運転ランプが点灯します。
- ③冷媒蒸発温度計の針が、グリーン帯に入ります。
- ④空気を流してください。(空気の流れ始めにオートドレン排出口から、一時的にエアがぬけることがあります、異常ではありません。)
- ⑤オートドレンに、ドレンが溜り、自動的に排出されます。
(停止の場合は、起動・停止スイッチを「OFF」にすると、
運転が停止します。)
- (無負荷の状態になっても運転できます。)

使用上の注意

- 停止から次の起動までの運転時間は5分間以上、としてください。
- 運転中、ファンのみが「ON」「OFF」します。
- オートドレンがオーバーフローしている場合は、運転前にドレンを排出してください。
- ドレンストップバルブはいつも開いている状態にしてください。
- 周囲温度が40℃以上になる時は、換気扇や空気取入口を設けてください。2℃以下になる時は暖房をしてください。
- 運転中、冷媒蒸発温度計の指針が、グリーン帯より上にある場合の多くは、オーバーロードです。
 - ・ 圧縮空気の入口温度
 - ・ 周囲温度
 - ・ 処理空気量
 - ・ 電源電圧
 - ・ コンデンサ・アフタークーラのゴミ、ホコリ

冷媒蒸発温度計



- 本機の通気穴に手や物を差し込まないようにご注意ください。
い。ケガや、故障の原因となります。

オートドレン点検方法

本機には、手動付オートドレン B5102-4C-FJ がついています。この手動付オートドレンは、フロート式自動排出装置を内蔵していますので、ドレンが一定量溜りますと自動的に排出します。

又、このオートドレンはボウル底部のドレンコックを左に回しますとドレンを排出することができます。

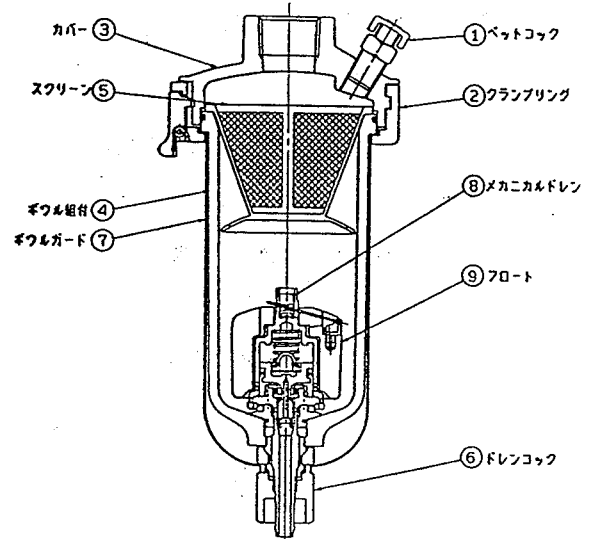
清掃手順

1. ドレンストップバルブを閉じてください。
2. ボウル底部のドレンコック⑥を左方向へ回して、ボウル内の圧力を抜いてください。
3. クランプリング②の爪を押えて15°ほど回わし、下側へ引きますとボウル組付④がカバー③からはずれます。
4. ボウル組付④内の上の方にのっているスクリーン⑤を取りはずして洗浄してください。(ボウルも適時洗浄してください)
5. 洗浄したスクリーン⑤をボウル組付④の元の位置にはめ、上記と逆の手順で組付けてください。

注 意

1. ボウルを洗浄する場合は、必ず家庭用中性洗剤を使用してください。その他の溶剤を使用しますとボウル割れの原因になります。
2. 洗浄された後でも、ドレン排出がされない場合には、ボウル組付④を交換くださるようお願いいたします。

● B5102-4C-FJ



保証とアフターサービスについて

万一故障が起った場合には、次の表に従ってお調べいただき、なお異常のあるときは、お求めの販売店または弊社各支店、営業所へご連絡ください。

ご連絡される時は、次の事項をご連絡ねがいます。

- 形番 (MODEL No.)、機番 (SERIAL No.)
- 据付年月日
- 購入先 (販売店名)
- 異常の状況 (できるだけ詳しくおねがいます)

状 況	原 因	処 置
エア機器に水が出る	● 電源プラグがコンセントにしっかり入っているか ● スイッチがONになっているか ● ブレーカやヒューズが切れていないか ● 周囲温度が40℃以下になっているか ● コンデジサにゴミ、ホコリが付いていないか ● オートドレンに水が一ぱいになっていないか ● ランプが点灯しているか ● コンデンサがふさがれていないか	● プラグを入れる ● ONにする ● ヒューズを交換する ● 温度を下げる ● 清掃する ● オートドレン手動排出してみる
ドライアの出口の圧力が上がらない	● 周囲温度が2℃以下になっていないか	● 温度を上げる ● ドライアの運転を停止する。

保 証 書

1. 保証期間

本製品の保証期間は、お買い上げから1年間といたします。

冷媒回路はお買い上げから2年間といたします。ただし、2年以内に稼働時間が10,000時間に達した場合は、その期間とします。

2. 保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により故障を生じた場合、その製品の修理を無償で速やかに行わせていただきます。

ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

- ① 本仕様書に記載されている条件・環境の範囲を逸脱して使用された場合。
- ② 取扱不注意などの誤った使用および誤った管理に起因する場合。
- ③ 故障の原因が納入品以外の事由による場合
- ④ 製品本来の使い方以外の使用による場合。
- ⑤ 納入後に行われた当社側が係っていない構造、性能、仕様などの改変および当社指定外の修理が原因の場合。
- ⑥ 本製品を貴社の機械・機器に組み込んで使用される際、貴社の機械・機器が業界の通念上備えられている機能、構造などを持っていれば回避できた損害の場合。
- ⑦ 納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合。
- ⑧ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災、地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧、異常水圧、異常水質、凍結、その他の外部要因による場合。
- ⑨ 使用条件に左右される消耗部品の場合(ファンコントロールスイッチ、ポンプのメカニカルシールなど)。

なお、ここでいう保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は除外させていただきます。

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

日本国外へ輸出されたものについての無償修理は、以下の通りとさせていただきます。

- ① 貴社運賃ご負担にて当社工場へ返却されたものについて修理します。
- ② 修理完了品は国内梱包仕様にて貴社国内ご指定場所へ納入します。

CKD株式会社

〒485-8551 愛知県小牧市応時二丁目 250 番地

PHONE 0568-77-1111